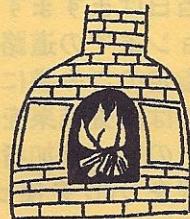


町長らとの地域懇談会開催

町長ら町幹部職員と地域住民が地域が抱える問題について直接話し合う地域懇談会が11月11日(木)午後6時半から2時間ダイヤランド・ホールで開かれた。町側からは芹澤町長、森副町長、星野教育次長ら6人が出席、住民側は区民の会役員を中心に約40人が参加。当日はあいにく小雨もようの肌寒い天候だったこともあって出席者がやや少なかったのは残念だったが、それでも双方で熱い話し合い交わされた。今



回は時間を節約するために質問事項を前もって募り、町側に提出。予め回答を準備してらうというやり方を取った。事前に提出した主な質問事項は ①水道本管の敷設替え問題 ②介護予防通所リハビリについて ③道路改修問題 ④図書館建設問題 ⑤市町村合併について ⑥敬老会「招待者名簿」と個人情報の関係 ⑦全国学力テストでの町立の小、中学校の結果・・・など多岐にわたる内容。

住民の関心の高い水道問題では水道本管の敷設替えと水道料金問題に議論が集中したが、芹澤町長はダイヤランド内に敷設されている水道本管は耐用年数が40年と言われているが、パイプの材質が丈夫なため当面は心配ない。現在のところ本管からの漏水も起きていないと述べた。また敷設替えをする場合の費用負担について町水道課は、東部簡易水道の会計のうちの工事費を充当するのが基本としている。上水道との統合についても現段階で構想していない、と話している。ダイヤランド地区の水道料金が割高になっていることについて、町長はダイヤランド地区への給水にはコストがかかっており、その分料金が高くなっている。「受益者負担」の原則から料金の見直しは難しいとの見方を示した。

一方、合併問題では各市町でそれぞれ思惑があり、今のところ具体的な話し合いにはなっていない、と述べた。

ダイヤランド防災訓練



ダイヤランド自主防災会の総合訓練が8月30日(日)に実施された。当日はたまたま衆院の投票日と重なったが当初の予定通り行われた。

自主防災会の総合訓練は今年度からメイン会場への集合ではなく、防災本部と各地区との無線交信訓練を除いて各地区独自に行うことになり、それぞれの地区で幹事を中心に訓練内容を計画した。これは地域での防災力を強化しようというのが狙い。

自主防災会では地域主体の訓練に当たって事前に訓練計画作成の参考としての手引を作り、幹事に配布、それをヒントにそれぞれユニークな内容の訓練が下記の通り実施された。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ①各地区防災倉庫の中の収容品の確認 | ②町の防災倉庫の収容品の確認 |
| ③救護員の応急手当 | ④まきで湯を沸かし非常食を試食 |
| ⑤放水訓練 | ⑥テント設営 |
| ⑦発電機作動等 | |



今回はバイク隊の隊員が情報収集、非常食の配布にと大活躍、機動力を発揮した。

●補助金の要望書提出

区民の会はこのほど町に各種補助金の要望書(平成22年度分)を提出した。まず、(自主防災関係では)

- ①消火栓の新設②防災倉庫の新設③消火栓ホースの補充並びに更新など9項目
(環境整備・交通安全部会では)
- ①防犯灯の新設並びに移設②土木建設工事
(環境美化部会では)
- ①6か所のごみ置き場の改修
以上それぞれ要望している。これはあくまでも来年度の町の予算編成の資料となるもので、最終的決定されたものではありません。来年度の予算はかなり厳しい査定になる見込み。

●温泉本管を取り替え

管理センターは今月から温泉本管の取り替え工事の準備作業に入り、来年1月から本格工事に着手する。期間は3月末まで。取り替え工事が行われるのは「白鶴」の山荘西側地域の本管約500m。同地域周辺では温泉本管からの漏水が起きていた。センターでは資金的な手当がつけば今後も取り替え工事をしていく予定。

また、町水道課でも温泉本管の取り替え工事に合わせ同地域での給水管の取り出し直し(タコ足状況をなくす)工事を行う計画。



秋のクリーン作戦

ゴミ処理の現状調査を実施

区民の会の環境美化部会が主催する恒例の「秋のクリーン作戦」が11月8日(日)ダイヤランド地区住民、管理センター職員らが参加して行われた。クリーン作戦は通常春と秋の2回実施され、春は地区在住の中学生が主体となり、秋は区民が中心に行われる。

当日はまずまずの天気で午前9時から地区幹事の先導でそれぞれの自宅から普段利用しているごみステーションまでの道路沿いのごみ拾いをしながら集合、ごみステーションの汚れや分別の状況をチェック、また、町指定のごみ袋にきちんと入れられているかなどを調べ、報告用紙に記入、環境美化部会に提出した。同部会では調査結果を集約し、次の行動計画の参考にしていく方針。

その後、参加者はダイヤランド・ホールに移動し、川原徳重委員が町の資源ごみ、特にビン、かんの処理状況をDVDを使って分かりやすく説明「リサイクルの流れがよく理解できた」と参加者(約50名)から大変好評だった。

防災情報メモ

大きな災害が発生したとき自分の安否をどう家族や知人に知らせたらいいのか。災害発生時によく聞くのは「連絡がとれない」という声。大規模災害の際には概ね電話がかかりにくいが、これは電話会社が交換機のパンクを防ぐため警察、消防などの回線を優先し一般電話を規制するため。そこで有効なのがNTTが設置する災害用伝言ダイヤル(171)だ。

171の使い方はいたって簡単なので、災害が発生した時の連絡手段として家族の間で確認し合っておくことも大事だ。また、携帯電話の災害用伝言版サービスもあるので、一度調べられては。なお171は毎月1日と正月3が日は体験できます。是非体験してみてください。

災害用伝言ダイヤル

171

伝言録音は 伝言再生は

↓ ↓
171 171

↓ ↓
1 2

市外局番からの電話番号 市外局番からの電話番号



サークル紹介

テニス同好会

「楽しくテニス」をモットーにしたテニス大好き人間の集まり。メンバーは総勢25人、男女ほぼ半々。年齢構成も50代から80代までと幅広い、ちなみに最高齢は88歳の男性で先生役としてグループを引っ張る(感服!)。

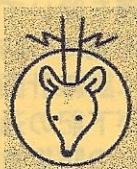
練習日は毎週火曜日午後2時から4時まで、場所はダイヤランドのテニスコート。少々の雨でも決行する威勢のいい面々が勢ぞろいしている。また、年末には反省会を兼ねた忘年会も大きな楽しみのひとつとか。初心者でも大歓迎で、興味のある方は気軽に訪ねて欲しい、と呼びかけています

連絡先は尾内俊枝
TEL (974-1094)



●地上デジタル放送への移行説明会

平成23(2011)年に現行のアナログ放送が打ち切られデジタル放送に移行することに伴い地域住民、特に高齢者に対する説明会が各地で実施されているが当地区では来年2月18日(木)午前10時30分からダイヤランド・ホールで行われる。



この説明会では、地デジとは何か、そのメリット、スケジュール、受信方法などについて詳しく説明される。地デジ対応についてはまだ十分周知されていない面もあり不安を感じている人は是非参加されることをお勧めします。

●区民の会にパソコン

区民の会ではこのほど新しくパソコンを購入、データ管理などに活用していく。これまで区民の会には専用のパソコンがなく、個人所有のパソコンに頼っていたが、役員の交代などに伴うデータ管理面でなにかと不都合が生じることもあって新しく購入することになった。今回新しく導入されたパソコンは東芝のダイナブックで、価格は79,400円。総務部会を中心に区民の会会員の住所管理などに大いに役立てていきたい。

ありがとう!

●エコキヤップ運動

ペットボトルのキャップを集めてポリオワクチンの接種に役立てよう!というエコキヤップ運動に協力いただき大変感謝しています。昨年暮れから今年9月末までに14,720個を回収できました。JVC(NPO法人世界の子供にワクチンを日本委員会)に寄付、エコキヤップ推進協会からこの程受領の令状が届いたことを報告しておきます。ちなみに昨年は9,600個でした。キャップ400個を1kgとして計算、800個で1人分のポリオワクチンが購入できます。

環境美化部会では今後も運動を続けていく考えで、引き続き協力を呼びかけています。

